

事業計画書

団体名		特定非営利活動法人ハーモニークラブ
事業名称		えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業
事業実施期間		(準備期間を含む。ただし、4月1日～翌3月31日までの期間であること。) 令和5年 4月 1日 ~ 6年 3月 31日
1. 事業の目的	長期的な視点(複数年単位)で記入	<p>(1) 取り組みたい課題(解決したい社会問題等の現状を記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本人の幸福度が低い原因の一つに、自己肯定感が低いとされている。 <p>(2) 動機・きっかけ(課題を解決・改善したいと考えた動機を記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親の自己肯定感の低さが子どもに影響することに気づき、子どもだけでなく親や周りの大人も自分を肯定的に捉える機会を提供したいと考えたため。 <p>(3) 取り組みたい課題の原因(団体が考える社会問題等の原因を記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親や周りの大人は子どもへの肯定的な関わりが不足している。(価値観の負の連鎖) <p>(4) 取り組みたい課題の解決・改善策(団体が考える改善策等を記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期的人格形成の基礎となる時期に、ありのままの自己を受入れ、他者のありのままも認め合える心の豊かさを育める場をつくる。 ・保育の質の向上や新たな保育の担い手を応援する。
	事業実施期間の視点(単年度)で記入	<p>(5) 申請事業の目的(今回申請を行う事業の目的を記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもも大人も一緒に楽しみながら、体験を通して自己肯定感を育くみ、「ありのままに生きる」大切さを考えるきっかけにしてもらうことを目的とする。 <p>(6) 申請事業が枚方市民に与える効果とその確認方法</p> <p><枚方市民への効果> (誰に・どのような効果があるか具体的に記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枚方市の子どもやその親世代、保育に携わる人が、えほんライブの音楽や物語に癒され、自分を肯定的に捉える心のゆとりが生まれる。 ・地域交流が促進され、子育ての孤立を防ぎ育児の負担感が軽減できる。 <p><確認方法> (参加者数を確認・参加者へアンケートやヒアリングを行う等具体的に記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者にアンケートを実施し、ヒアリングを行う。
2. 事業内容等		<p>(1) 事業の対象者(例:枚方市内に住む10代から20代の人など具体的に)</p> <p>①えほんライブや体験型活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子広場 枚方市内の幼児と親、保育園児、保育士など教育関係者 ・野外イベント 子どもをメインに地域一般の人 <p>②保育サロン 保育士等の教育関係者、子育て支援に携わる人、子育て中の親、学生、保育やえほんライブに興味のある人</p> <p>③ボランティア体験講座 学生やこれからボランティアをはじめたい一般の人</p> <p>(2) 事業の実施場所(移動補助等の事業の場合は、発着場所等を記入すること)</p> <p>①えほんライブや体験型活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子広場 岡本町会館 おやこ広場とんとんとん ・野外イベント 岡本町公園 さくらマルシェ、子ども食堂だよ全員集合 <p>②保育サロン オンラインや枚方市内の公共施設などでリアル開催</p> <p>③ボランティア体験講座 枚方市内の公共施設</p> <p>(3) 事業内容</p> <p>①えほんライブや体験型活動の無料実施</p> <p>えほんライブ(絵本の世界と音楽の世界が一体となったオリジナル作品で、朗読</p>

	<p>と歌や音楽、映像など用いたライブ)や体験型活動(音楽活動や工作、体を使った簡単な遊び等)を組み合わせて、自己肯定感を育む内容を実施する。</p> <p>②保育サロンの開催 保育や教育についての情報交換、保育現場の課題等について語る場を開催する。えほんライブや保育コンテンツのレクチャーや新規アイデア収集を行う。</p> <p>③ボランティア体験講座の無料開催 えほんライブとワークショップを組み合わせた体験講座を、ボランティア体験がしたい学生や、ボランティアに興味がある人に向けて開催する。</p>
3. 実施スケジュール	<p>(事業の準備から終了までのスケジュールを記入すること) ※添付も可</p> <p>① えほんライブや体験型活動(年間7回程度)</p> <p>② 保育サロン開催(年間10~12回程度)</p> <p>③ ボランティア体験講座(年間1回程度)</p> <p>※詳細は別紙に添付</p>
4. 事業実施の体制	<p>(1) 人員体制(実施にあたり必要と想定する人員・配置人員の経験やスキル等を記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマー及びスタッフ4~8名(正会員, パフォーマー養成講座受講者) ・親子広場や保育サロンの外部講師(工作、親子の体や健康、教育分野の専門) <p>(2) 事業対象者の見込み数(例:参加者●名など現時点の想定人数を記入すること)</p> <p>①えほんライブや体験型活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子広場 1回あたり地域親子約10組、保育士約5名、園児約15名 ・野外イベント 1回あたり観客約40名 <p>②保育サロン1回あたり2~10名 ③ボランティア体験講座1回あたり2~10名</p> <p>(3) その他の体制(寄附者や協力団体などの想定があれば記入すること)</p> <p>協力団体: ひらかた子育て支援ネットワーク、枚方市民活動支援センター、枚方市社会福祉協議会</p>
5. 自立的・継続的に活動していくための工夫	<p>(賛同者や財源の確保策、市民・市民団体・企業・行政等との連携についても記入すること)</p> <p>財源の確保策として、有料えほんライブ公演や保育研修による収入と寄附のお願い、賛同者の確保としてNPO フェスタ、社協フェスタなどイベントに参加する。枚方市社会福祉協議会や大和証券などの助成金を受け、スペシャルニーズの子どもに向けた新規作品の制作やコンサート動画配信など活動の幅を広げている。</p>
6. 申請事業に対しこれまでに取り組んだ内容や新たな取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度から枚方市NPO活動応援基金の支援を受け、保育園の実績作り、親子広場や野外イベントの上演、保育サロン等によって認知が広がった。有料公演や保育研修の依頼増加につながっている。(2022年度有料公演11件、研修3件) ・新たな取り組みとして、ボランティア体験講座を開催してボランティア体験を希望する人に対し活動の理解と継続意欲を促す。今後は、上位講座にあたる養成講座なども充実させ、保育に興味のある学生を積極的に受入れ、保育の担い手支援とともに、保育園と学生とをつなぐ役割を目指す。
7. 事業のPR方法	<ul style="list-style-type: none"> ・当団体のSNS(ホームページ、LINE@、Facebook、ブログ、インスタグラム)で情報発信、動画配信で認知の拡大を図る。イベントでのチラシやパンフレット配布。
8. 申請事業に対する他の助成金や委託料等の申請予定	<p>助成金等の予定 <input checked="" type="checkbox"/> 有り(申請中を含む) ・ <input type="checkbox"/> 無し(本補助金のみ)</p> <p>助成金等の名称()</p> <p>申請中の場合、申請結果が確定する予定日(令和 年 月 頃の見込み)</p>
9. その他 ※PRすべき事業の特徴、添付する参考資料など	<ul style="list-style-type: none"> ・えほんライブは作品の世界観が自己肯定感を育む内容で、作品理解によって肯定感が深まる気づきが得られ、心の安泰を導く道標を示しています。 ・参考資料: パンフレット添付

「えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業」

2023 年度実施スケジュール(予定)

1) 事業内容

- ① えほんライブや体験型活動の無料実施（年間 7 回程度：親子広場 5 回、野外イベント 2 回）
 - ・親子広場（出演当日） 準備 9:30～、えほんライブや体験活動 10:00～11:30、片付け～12:00
 - ・野外イベント（出演当日） 準備・リハーサル 9:30～、えほんライブ（ステージ 30 分程度）、撤収 12:00
- ② 保育サロンの開催（月 1 回程度目安に、年間 10～12 回実施） 1 回 1 時間程度
- ③ ボランティア体験講座の開催（年間 1 回）
 - ・（講座当日）講座時間 1 時間 30 分、準備片付け 1 時間

<年間予定表>

事業内容	えほんライブや体験型活動の無料実施 (親子広場 5 回、野外イベント 2 回)		ボランティア体験講座 の開催(1 回)	保育サロンの 開催
2023 年 4 月	野外イベント さくらマルシェ出演	子育て支援ネットワーク主催 会議 さくらマルシェ報告会議		月 1 回程度目 安に、年間 10 ～12 回実施
5 月		次月企画会議	枚方市社会福祉協議会との 打合せ	
6 月	親子広場 とんとんとん出演(仮)		講座募集開始	
7 月		次月企画会議 講師打合せ	ボランティア体験講座開催 (仮)	
8 月	とんとんとん出演(仮)		体験受入れ	
9 月		次月企画会議 講師打合せ		
10 月	とんとんとん出演(仮)	次月企画会議 講師打合せ		
11 月	とんとんとん出演(仮)	子ども食堂イベント会議		
12 月	野外イベント 子ども食堂だよ全員集合！ 出演			
2024 年 1 月				
2 月		次月企画会議		
3 月	とんとんとん出演(仮)			
その他	・出演当日のみ補助対象と し、事前準備は含まない 事前準備(経費外) ・各イベント前月に内部打合 せとリハーサル、工作準備、 各自ボイストレーニング等 を行う	・会議は毎月のうち該当月の みを補助対象とする ・講師打合せは事前顔合わ せやリハーサルを行う	・ボランティア体験講座の開 催時期は、 ボランティアの申込み状況に より、冬休みや春休みに実 施する可能性あり	

2) 広報

当法人の SNS を活用して PR を行うとともに、対象者に合わせたパンフレットやチラシを渡す

- ・NPO 活動応援基金の対象イベント一覧チラシ
- ・親子用えほんライブパンフレット
- ・ふるさと納税の団体希望寄附募集チラシ
- ・法人パンフレット
- ・ボランティア体験講座募集チラシ

事業収支予算書

団体名：特定非営利活動法人ハーモニークラブ

補助対象事業の名称：	えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業
------------	---------------------------

事業実施期間：令和5年 4月～ 6年 3月

【収入の部】

(単位：円)

項目※1	予算額	内容説明(積算根拠等)
枚方市補助金(一般)(A)	300,000	補助金交付申請額(一般寄附)
枚方市補助金(団体)(B)	0	補助金交付申請額(団体希望寄附)
自己資金	24,000	法人賛助会費及び寄附
合計 (C)	324,000	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	内容説明(積算根拠等)
補助対象経費	人件費	228,000 ①えほんライブ出演とボランティア講座開催(準備,リハール含む) @1,200×2.5H×延べ40人(8回程度)=120,000円 ②①の会議参加と講師打合せ @1,200×1H×延べ30人(11回程度)=36,000円 ③保育サロン @1,200×1H×延べ60人(12回程度)=72,000円
	交通費	56,000 ①,②のための駐車場代 @800×延べ70人(19回)
	謝金	15,000 講師謝礼 @5,000×3件
	会議費	900 ボランティア体験講座の会議室使用料@900×1回
	消耗品費	12,000 工作用材料費@1,000×5回=5,000円、 布えほん制作材料費7,000円
	印刷製本費	12,100 印刷代(チラシ@1700×3種類+パンフレット@2500×2種類)、 コピー代(講座資料@140×10部+アンケート@100×6回)
小計 (E)	324,000	
補助対象外経費		
小計	0	
合計 (D)	324,000	

※1：事業に係る収入はすべて記入してください。

※2：収入の合計(C)＝支出の合計(D)となるように記入してください。

※3：枚方市補助金(一般)(A)は、補助回数により記入可能な金額が異なります。
(詳細は、募集要項及び別シート「チェックリスト」を参照すること)※4：枚方市補助金(団体)(B)は、個別に通知した団体希望寄附額が上限です。
(通知がなかった or 今年度の申請を希望しない場合は、0円と記入すること)